

追悼ウルリッヒ・ベック

「リスク社会論」の提唱者



2015年1月1日、『危険社会』『世界リスク社会』『世界内政のニュース』の著者ウルリッヒ・ベック氏が、心臓発作のため逝去されました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

法政大学出版局

[叢書・ユニベルシタス609]

危険社会

新しい近代への道

U.ベック著/東廉, 伊藤美登里訳

ISBN: 978-4-588-00609-8 C1336

1998年/四六判・502頁・定価(本体5000円+税)

——チェルノブイリ原発事故、ダイオキシン……、致命的な環境破壊を増殖させる社会のメカニズムを分析。エコロジー運動の展開にも多大に貢献した欧米でのベストセラー。

【注文】 冊

[叢書・ユニベルシタス832]

討議倫理

〈新装版〉

J.ハーバーマス著/清水多吉, 朝倉輝一訳

ISBN: 978-4-588-09967-0 C1310

2005年/四六判・310頁・定価(本体3300円+税)

——討議とは何か、討議倫理とは何か。了解と意志形成のプロセスとしての実践的討議の論理および倫理を哲学的に考察して、実践理性・正義・公共性などの原理を論ずる。

【注文】 冊

[叢書・ユニベルシタス1004]

世界リスク社会

U.ベック著/山本哲訳

ISBN: 978-4-588-01004-0 C1336

2014年/四六判・330頁・定価(本体3600円+税)

——いまわれわれに迫る新しい「リスク」とは？ベストセラー『危険社会』発表後のさまざまな批判に回答しつつ、アクチュアルな議論を展開する。

【注文】 冊

[叢書・ユニベルシタス1016]

世界内政のニュース

U.ベック著/川端健嗣, S.メルテンス訳

ISBN: 978-4-588-01016-3

2014年/四六判・262頁・定価(本体2800円+税)

——福島原発事故、ユーロ危機、ウォール街占拠……。現在の状況を真摯に問い、未来の可能性を探る。ベストセラー『危険社会』の著者が発信する最新世界情勢分析。

【注文】 冊

[たちまち重版!!]

西洋政治思想資料集

杉田敦, 川崎修編著

ISBN: 978-4-588-62527-5 C1031

2014年/A5判・332頁・定価(本体3200円+税)

——古代から現代までの代表的な思想家57名を、各分野の第一人者が原典と解説の2本立てでやさしく紹介する。敬遠していた原典に触れる手がかりとして恰好の書。

【注文】 冊

[勁草書房さんの近刊]

個人化するリスクと社会

ベック理論と現代日本

鈴木宗徳(法政大学教授)編著

勁草書房様へお問い合わせください。

※追悼フェア等ご希望の際は、法政大学出版局三木までご連絡くださいませ。

一般財団法人

法政大学出版局

Hosei University Press

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-3
3-2-3 Kudankita, Chiyoda-ku, Tokyo, 102-0073,
Japan

Tel. 03-5214-5540 | Fax. 03-5214-5542

Mail.sales@h-up.com

http://www.h-up.com/

追悼ウルリッヒ・ベック「リスク社会論」の提唱者
追悼POPご希望数→ () 枚

帖合・番線

ご担当者様名

お電話番号